

研究に関するお知らせ

2016年12月8日

1. 研究課題名

「深層学習による心房細動患者の脳梗塞発症の予測モデル構築」

2. 研究者氏名：

桜井 亮太 医学部附属病院企画情報運営 特任助教（研究代表者）

大江 和彦 医学系研究科企画情報運営部部长（教室責任者）

3. 研究の概要

3.1 目的

心房細動をお持ちの患者さんは、お持ちでない患者さんに比べて一般に血液が固まりやすく、将来脳梗塞を起こす可能性が高いため、血液が固まりにくくなる治療を行うことがよくあります。しかし、この治療には、出血すると止まりにくくなってしまうという欠点があり、脳梗塞をそれほど起こす可能性が高くない患者さんにとっては、逆に危険性が増える可能性があります。このため、将来どの程度脳梗塞を起こしやすいか、ということを正確に予測することが重要で、本研究では、このような方法の開発を目的とします。

3.2 研究方法および対象者

2007年1月から2016年3月までの期間に東大病院に入院された心房細動を有する患者さんを対象として、病院情報システムに記録されている診療データを抽出し、個人識別情報を匿名化した上で、データベースにデータを記録します。このデータベースを用いて、予測方法の開発を行います。

4. 研究が行われる機関または実施場所

東京大学医学部附属病院 企画情報運営部（研究全体統括、データベース構築、検索システム開発）

5. 研究における倫理的配慮について

本研究では、病院情報システムに既に蓄積されている診療データを使用するため、新たに患者さんに調査を行うことはございません。また、構築したデータベースは、院内の情報管理規定に従い、個人情報管理区域として指定された計算機上に設置致します。研究成果は、研究報告書、学術論文、学会発表などを通じ公表することを予定しております。本研究に関してご不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合は、本掲示後90日以内に以下にご連絡頂ければ幸いです。そのような場合におきましても、将来にわ

たり当院における診療において、不利益を被ることは一切ございませんので、ご安心下さい。なお、研究参加者への謝金は発生しませんので、予め御了承下さい。本研究は、科学研究費助成事業により交付される学術研究助成基金助成金を研究経費として使用します。また、本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。なお、本研究は、東京大学大学院医学系研究科・医学部倫理委員会の審査・承認を得ております。

6. 本研究に関する連絡先

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学医学部附属病院

企画情報運営部 桜井 亮太

電話：03-5800-8685（内線：35243）